

パイオニア ナチュラル リソースズ (PXD)

【セクター】 エネルギー

【市場】 NYSE

【企業概要】

1997年に2社合併（メサとパーカー&パースリーベトロリアム）により設立されたテキサス州に本社のある独立系エネルギー会社です。テキサス州ミッドランド盆地で石油・天然ガス液・天然ガスの探鉱や生産などを行っています。2021年12月末時点の確認埋蔵量は22.2億石油換算バレルで、従業員数は1,932人です。買収を積極的に行っているのが特徴の一つです。好配当銘柄としても注目できそうです。なお、下記業績表の売上高は石油・ガス収益です。

【業績】（単位：売上高、純利益は百万ドル、EPS、1株配当、BPSはドル、ROE、自己資本比率は%、純利益、EPSは調整後ベース）

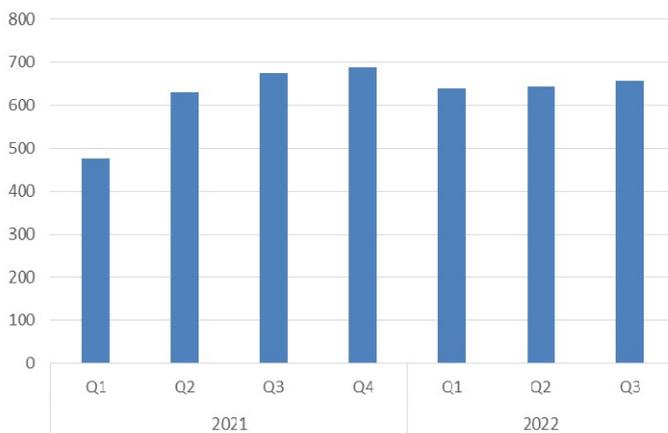
決算期	売上高	純利益	EPS	1株配当	BPS	ROE	自己資本比率
20.12期	3,630	142	0.86	2.20	70.3	-1.7	60.2
21.12期	11,503	3,258	13.26	6.83	94.1	12.3	62.0
22.12期（予）	16,795	8,032	31.45	-	99.2	34.3	-

※EPS：1株当たり利益、BPS：1株当たり純資産、ROE：株主資本利益率

（出所）会社資料、BloombergのデータよりSBI証券作成

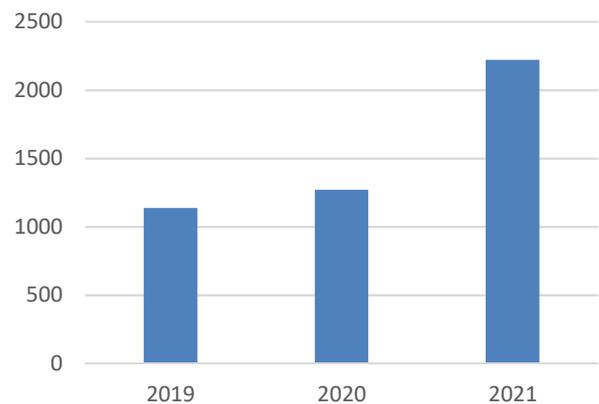
【主要指標】

生産量（石油換算千バレル、日量）



（出所）BloombergよりSBI証券作成

確認埋蔵量（石油換算百万バレル、12月末）



（出所）会社資料よりSBI証券作成

【会社の見方】

エネルギー高の恩恵で業績は好調です。買収に積極的に取り組んでいて、2021年には同業のパーズリーエナジーとダブルポイントの買収が完了しています。確認埋蔵量は2019年12月末の11.4億バレルから2021年12月末には22.2億バレル（いずれも石油換算）に拡大しています。また、低炭素経営を目標に掲げており、2050年までにスコープ1及びスコープ2における排出量ネットゼロを目指しています。株主還元は通常配当、変動配当、自社株買いを行っています。

【見通し・注目点】

2022年7-9月期決算はEPSが前年比81%増の大幅増益となり、市場予想を上回りました。通常の四半期配当に加えて変動配当と合わせて5.71ドルを発表しました（通常配当が1.1ドル、変動配当が4.61ドル。なお、前四半期決算時は合計8.57ドルの発表でした）。今回発表されたペースで配当を継続するかどうかは不透明ですが、仮に今回の配当を年間換算した場合（5.71ドル×4回=22.84ドル）の配当利回りは8.7%程度の計算になります（11月15日終値262.39ドル）。なお、自社株買いとして5億ドル実施しました。ファンダメンタルズが好調だけでなく、好配当銘柄としても同社株は魅力的に映る可能性があります。予想PERは約8倍です。アナリストのコンセンサス目標株価は282.48ドルです。

本レポートに関するご注意事項

- ・本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。万一、本資料に基づいてお客様が損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。
- ・本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製又は販売等を行うことは固く禁じます。本資料の内容は作成時点のものであり、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したのですが、正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に記載の情報、意見等は予告なく変更される可能性があります。

手数料及びリスク情報等

- ・SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、各商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。